

FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org



【 蓮華寺池の水蓮 】

写真提供：山田昭雄君

会長：村松 英昭 副会長：青島 克郎 幹事：青島 彰 副幹事：仲田 廣志

第1725回



<ソング> 君が代・奉仕の理想
<ソングリーダー> 増田 國衛君

2007-2008年度 RIテーマ
ロータリーは
分かちあいの心
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

■ 会長報告

村松 英昭君

今日から8月です。朝から今を盛りにとばかりにせみの声がきかれます。

先日の参院選、29日の日曜日の午後より納涼家族例会を開きました。会員21名御夫人10名が参加し、掛川の花鳥園、資生堂美術館へ行ってきました。花鳥園では美しい花々を見、熱帯地方の鳥たちと童心に返りたわむれてまいりました。

夜は、焼津ホテルで例会を行い、その後懇親会を開きました。楽しい一日となりました。

今回参加できなかった会員の皆様次回にはぜひご参加下さい。この催しを計画、実行して下さったクラブ管理運営委員長の仲田廣志君をはじめとする委員の皆様本当にご苦労様でした。心より感謝いたします。

去る7月22日日曜日、ロータリー財団セミナーが三島グランドホテルで開かれました。私と栗原財団担当リーダーと二人で参加しました。ロータリー財団の組織と使命についてお話しがありました。

ロータリー財団は、1917年アーチC・クラークが提案したことに始まりました。ロータリー財団の使命は「地域レベル、全国レベル、国際レベルの人的、教育的、文化交流プログラムを通じてロータリーの綱領とロータリーの使命と追行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援すること」と述べられました。各クラブが参画できる財団プログラムには以下の4つがあります。

1. 国際親善奨学生への推薦
2. 地区補助金による社会奉仕活動
3. マッチンググラントによる社会奉仕活動
4. GSEメンバーの推薦及び受入れ

国際親善奨学生の推薦について当クラブの過去の実績を調べてみましたら6人の方がいました。いちばん最近では2000-2001年の奨学生、森田團君(ドイツのカッセル大学留学)でした。ここ数年いらっしゃいませんので、藤枝市の大学生に広くこの国際親善奨学生のシステムを知らしめて、ぜひ応募していただきたいと思いました。

理事会報告

青島 彰君

- 2006~2007年度決算報告
- 9月度例会プログラムが承認されました。
- 藤枝明誠中学・高校クラブ活動全国大会出場についての協賛金について 2010,000円の搬出が承認されました。
- 江崎会員の出席義務免除申請が承認されました。
- 静岡第5分区新会員部会への出席会員(北村君、春原君)をお願いするとのことで承認されました。

幹事報告

青島 彰君

- 8月8日早朝例会(清掃奉仕)午前7時集合 蓮華寺池公園
- 地区大会案内について 11月3~4日 沼津市民文化センター

- 新潟県中越沖地震義援金 地区ガバナーより協力要請クラブとしては会員1,000円以上をお願いし、とりまとめた上で送金します。
- 藤枝子どもと本をつなぐ会より協賛金について礼状が届いています。
- ロータリアン8月号が届いています。

出席報告 鈴木 廣利君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
27 / 35 77.14%	22 / 35 62.86%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
 ○石垣君 飯塚君 板倉君 鈴木舜君 鈴木晶君
 仲田晃君 望月志君 山田君

ビジター

殿村 元二郎君(藤枝南)

スマイルBOX 村松 徳君

- 8月2日生レ(75才)
 会員誕生祝いありがとう。 杉浦 良一君
- 誕生祝有難うございます。若さをとりえに益々頑張っていきます。 酒向 謙次君
- 夫人誕生祝ありがとうございました。 竹田 勲君
- 夫人誕生祝有り難うございました。誕生祝の心配をしなくてすみしました。 北村 幸男君

スマイル累計額 60,000円

委員会報告

【インターアクト第34回年次大会報告】

新世代インターアクト担当リーダー
 後藤 功君



テーマ「切りひらこう未来私たちの手で」

7月30日(月) 31日(火)

於：浜岡原子力発電所「原子力館」

ホスト校：県立吉田高校

スポンサークラブ：島田RC

開会式：島田市民総合施設 プラザおおるり

顧問会議：金谷 お茶の郷

宿泊先：島田市野外センター 山の家

当日は生徒、顧問の先生、ロータリアン合わせて137名出席のもと、ホスト校校長、道部ガバナー、新世代隈部副委員長がご挨拶され、会が進められました。

基調講演「でんき知って徳セミナー、毎日使うものだから一緒に考えませんか」

中部電力の社員がわかりやすく丁寧にお話をしてくださりました。その後、場所をお茶の郷に移し、子供たちはお茶の入れ方等を学び、私たちは顧問の先生たちと顧問会議を開催し、海外研修の時期、インターアクトクラブ会員の増強、年次大会、指導者講習会不参加校の対策等について話し合いを持ちました。その後は、宿泊先である島田市野外活動センター、山の家に移動されました。

二日目は、浜岡原子力発電所の原子力館を生徒達は見学されました。私たちはなかなかみることのできない5号機の原子炉を見せていただきました。その後、原子力館のオリエンテーションルームで閉会式を行い年次大会を終了いたしました。

次年度の年次大会は、ホスト校、沼津商業高校、スポンサーRCは沼津RC

奉仕プロジェクト委員会
 社会・国際奉仕担当

酒向 謙次君



1. 蓮華寺池公園花火大会翌日は、例会日になりますので7時に例年の場所にロータリーの帽子を着帽の上集まって下さい。軍手、ゴミ袋は用意いたします。

2. 静岡産業大留学生の国際交流の一環としての職場訪問の件該当会社さまに連絡致しましたように、10/4, 10、11、16、17、23、24と7社を訪問さ

させていただきます。

詳細は、又、該当会社さまにお知らせしますので宜しくご協力ください。

会員増強委員会卓話

委員長

松葉 隆夫君



なぜロータリーに入会しているか

リチャード・キング R I 会長

(2001 - 02年度)講演より

- 1 . 友情を育てられる。
- 2 . ビジネス上の発展につながる。
- 3 . 個人的成長と発展をもたらす。
- 4 . 指導力の養成ができる。
- 5 . 地域社会の市民たること。
- 6 . 教育の継続をうけられる。
- 7 . 楽しみを持てる。
- 8 . 社交術の養成ができる。
- 9 . 世界の市民になれる。
- 10 . 旅行中の援助を受けられる。
- 11 . 余興を体験できる。
- 12 . 家族のためのプログラム
- 13 . 倫理観の醸成
- 14 . 世界各国の文化理解
- 15 . 名声を知らず知らずのうちに得る。
- 16 . 好人物との交際
- 17 . 「公式信条」のないこと。差別しない。
- 18 . 奉仕する機会を得る。

会員数の減少の原因は何か？これを改善するにはどうするか？

- a) やむ得ない理由によるものとして・・・死亡、転勤、引退、などが60%
- b) 不景気、出費、出席義務の負担、高齢、クラブリーダーの適切性、友情の欠如などが40%を占

めるとされています。今はこの比率が変わっているかもしれませんが、やむを得ない理由は致しありませんが、b)によるものは全会員が心一つにして当たることでかならず道があると考えられます。その対策として・・・

- c) ロータリアンは立派な実業人である、この知恵と戦略と行動力をロータリーの為に貸していただきたい。実業人にとって、ビジネスには戦略が欠かせません。「時代の変化に対し、常に内部をチェックし、将来への発展のシナリオを描き、不況のときにも対処できる幾多の対策を立てているであろう」その戦略のごく一端を、今、会員減少傾向にあるロータリーにお貸しいただきたい。そうすれば必ず良い具体策が立てられるでありましょう。会員増強と退会防止の具体的戦略に全面的に協力いただきたい。

(担当 / 北村)